

3 道徳教育教材のリスト

以下に示すのは、道徳の時間やホームルーム活動をより充実させるために文部科学省（旧文部省）や県教育委員会において作成され、各学校に配布された教材のリストである。

各学校での独自の教材開発とともに、道徳教育の指導に有効に活用したいものである。

小学校

◆読み物資料

低学年

内容項目	資料名	ね ら い	出典
1-(1)	るっぺどうしたの	健康や安全に気を付け、物や金銭を大切にし、身の回りを整え、わがままをしないで、規則正しい生活をしようとする態度を育てる。	文 1
1-(2)	おふろばそうじ	自分でやらなければならない勉強や仕事を、しっかりとやろうとする態度を育てる。	文 1
	マラソンたいかい	自分でやろうと決めたことは、工夫し、学びながら最後までやり通そうとする心情を育てる。	文 5
	くるくるまわれかざぐるま	自分でやろうと思ったことは、あきらめないで工夫してやり通そうとする気持ちを育てる。	文 5
1-(3)	おじいさん はいお水	よいと思うことは、進んで行おうとする気持ちを育てる。	文 1
1-(4)	イタリアのアサガオ	うそやごまかしをしないで、明るい心で生活しようとする態度を育てる。	文 1
	あねといもうと	自分のことだけを考えたり、欲張ったりしないで優しい心で明るく生活しようとする気持ちを育てる。	郷
2-(1)	あさのうた	あいさつをすると自分も相手も気持ちのよいことに気付き、進んであいさつをしようとする態度を育てる。	文 2
2-(2)	花のかんむり	身近にいる幼い子どもにも温かい心で接し、親切にしようとする心情を育てる。	文 2
	このベルならそう	身近にいる幼い子どもたちと古くから伝わる遊び歌などに親しみ、親切にしようとする気持ちを育てる。	文 7
2-(3)	ゆっことやっち	友達と仲よくし、助け合おうとする態度を育てる。	文 2
	ブンブンごま	古くから伝わる遊びに関心をもち、多くの友達と仲よく遊ぼうとする心を育てる。	文 7
2-(4)	ごほうび	日ごろ自分たちの世話をしてくれる人々に対して感謝する気持ちを育てる。	文 2
	ならのねがいがめ	自分やみんなのために尽くしてくれる人々に対して感謝する気持ちを育てる。	郷
	ますが村のたぬき	日ごろ世話になっている人たちに感謝し、その気持ちを伝えようとする態度を養う。	郷
3-(1)	たのしかったハイキング	身近な自然と触れ合い、自然に親しもうとする意欲を育てる。	文 3
	かんじろうさんとすずめ	やさしい心で生き物をかわいがろうとする気持ちを育てる。	郷
	しいの木のおか	身近な自然に親しみ、動植物をかわいがるやさしい心を育てる。	文 3
	りすとひまわり	身近な自然や動植物を大切にし、工夫しながら育てようとする気持ちを育てる。	文 5

3-(2)	ハムスターのあかちゃん	身近な生き物の誕生や成長の様子をやさしく見つめ、生命のあるものの尊さを感じ、大切にしようとする心情を育てる。	文 3
3-(3)	うぐいすの歌	美しいものに触れ、それらに感動する心を育てる。	文 3
	田うえじぞう	古くから心のよりどころとして大切にしているものに気付き、すがすがしい心をもつ。	文 7
4-(1)	あぶら山	みんなが使う物を大切にし、約束やきまりを守ろうとする心情を育てる。	文 4
	キリンさん、ごめんね	それぞれの場所における約束やきまりを知り、守ろうとする心情を育てる。	文 6
	森のそばやさん	みんなの約束や社会のきまりを守ろうとする心情を育てる。	文 6
	おゆうぎかい	マナーを守らないと人に迷惑をかけることに気付き、進んで守ろうとする態度を育てる。	文 6
	こがね色の花	みんなのことを考えて、約束やきまりを進んで守ろうとする気持ちを育てる。	文 6
	ポケットふたつ	自分の持ち物にはみんな愛着をもっていることが分かり、借りた物はきちんと返すという約束やきまりを守ろうとする心情を育てる。	文 6
4-(2)	さやかさんのおにぎりづくり	父母や祖父母を敬愛し、進んで家の手伝いをしようとする気持ちを育てる。	文 4
	やまとのかき	父母や祖父母を敬愛し、家族みんなで協力し合って楽しい家庭をつくろうとする態度を育てる。	郷
	あき子さんのなつやすみ	父母や祖父母が大切にしてきた生活や文化に親しみ、進んで家族の役に立つことをしようとする気持ちを育てる。	文 7
4-(3)	もんた先生大すき	先生を敬愛し、学校の生活を楽しもうとする気持ちを育てる。	文 4
4-(4)	きおんまつり	郷土に古くから伝わるものに親しみ、自分もそれらを大切にしていくとする心を育てる。	文 7
	きょうじすごろく	郷土の文化や生活に親しみながら成長してきた自分に気付き、郷土に愛着をもつ。	文 7

中学年

内容項目	資料名	ね ら い	出典
1-(1)	目ざまし時計	自分でできることは自分でし、節度のある生活をしようとする態度を育てる。	文 1
1-(2)	トムトムが見たものは	よく考えて行動し、過ちは素直に改めようとする態度を育てる。	文 1
1-(3)	父をせおって	自分でやろうと決めたことは、困難に出会ってもくじけず、粘り強くやり遂げようとする意欲を育てる。	文 1
	ぼくらは小さなかにはかせ	自分でやろうと決めたことは、あきらめないでくじけず、工夫して粘り強くやりとげようとする意欲を育てる。	文 5
	命あるかぎり	自分でやろうと決めたことは、困難があってもくじけず、粘り強くやり抜こうとする態度を育てる。	郷
	一の字	自分でやろうと決めたことは、粘り強くやり遂げようとする態度を育てる。	郷
1-(4)	ばけものたいじ	正しいと思うことは勇気をもって行い、正しくないことは勇気をもってやめようとする態度を育てる。	文 1
1-(5)	なしの実	正直に明るい心で元気よく生活しようとする態度を育てる。	文 1

2-(1)	電話の向こうはどんな顔	心のこもった応対の大切さを知り、だれに対しても真心をこめて接しようとする態度を育てる。	文 2
2-(2)	山ぐり	相手のことを思いやり親切にしようとする心情を育てる。	文 2
2-(3)	つなぎ合わせたメダル	互いに理解し、信頼し、助け合って友情を深めていこうとする心情を育てる。	文 2
	二人のゆめを求めて	互いに友情を深め、助け合いながら目標を達成しようとする心情を育てる。	文 5
2-(4)	猿橋	世の中のために尽くしてくれる人々を尊敬し、感謝しようとする態度を育てる。	文 2
	道は生きている	生活を支えてくれる多くの人々に感謝し、心の交流を深めよりよく生きていこうとする心を育てる。	文 5
3-(1)	ほたるの川	自然のすばらしさや不思議さに気付き、進んで自然を大切にしようとする心を育てる。	文 3
	秋の川辺で	自然のすばらしさや不思議さを知り、自然を大切にしようとする態度を育てる。	文 3
3-(2)	ヒキガエルとロバ	身近な動植物にやさしく接し、生命あるものすべてを慈しむ心を育てる。	文 3
	生きているしるし	自分の成育を振り返ることから生命の尊さを知り、生命あるものを大切にしようとする心情を育てる。	文 3
3-(3)	十さいのプレゼント	人間の力では及ばないものの存在に気付くとともに、美しいものや高いものに感動する心情を育てる。	文 3
	さかさ竹	人の心の美しさや気高さにふれ、それらを素晴らしいと感じ大切にしようとする心情を育てる。	郷
4-(1)	にじ色のふん水	約束や社会のきまりを守り、公徳を大切にしようとする心情を育てる。	文 4
	空きかんの投げすて	人に迷惑をかけず、社会のきまりや公徳を大切にしようとする意欲を育てる。	文 6
	みんなのわき水	みんなが使う場所をきれいにし、公徳を大切にしようとする態度を育てる。	文 6
	みんなうれしく	人々の気持ちを理解し社会のきまりや公徳を守ろうとする心情を育てる。	文 6
	つばめと小鳥	人からの忠告を素直に聞き、約束や社会のきまりを守ろうとする心情を育てる。	文 6
4-(2)	小さなげき場	働くことの大切さを知り、進んで働くとする気持ちを育てる。	文 4
	神戸のふっこうは、ぼくらの手で	力を合わせて仕事をする大切さを理解し、きまりを守ってみんなのために進んで働くとする態度を育てる。	文 6
4-(3)	わたしの家はペンション	父母、祖父母を敬愛し、みんなで明るく楽しい家庭をつくろうとする気持ちを育てる。	文 4
	父のもとへ	家族がお互いを思う気持ちの強さを感じ取らせ、家族のありがたさに気付かせる。	郷
4-(4)	カンボジアから来た転校生	先生や学校の人々を敬愛し、明るく楽しい学級をつくろうとする態度を育てる。	文 4
	先生との思い出	先生に感謝し、進んで勉強して明るく楽しい学校生活を築こうとする意欲を育てる。	文 5

	わらってごめん	きまりや約束ごとを大切にし、明るく楽しい学級をつくろうとする気持ちを育てる。	文 6
	学校自まん集会	自分を育ててくれる先生や学校の人々を敬愛し、協力し合って明るく楽しい学校生活をつくろうとする態度を育てる。	文 7
4-(5)	太平洋と日本海をふるさとのさくらでつなごう	郷土の文化や生活に親しみ、郷土を大切にしようとする心情を育てる。	文 4
	本の町	地域の人々が大切にしている文化や伝統を大切にし、郷土を愛する心を育てる。	文 7
	おじいさんの願いー屋台ばやしをもう一度ー	郷土の行事などに進んで参加し、郷土の文化や生活に親しみ、郷土を愛する心を育てる。	文 7
	父子三代	父子三代にわたるため池づくりの事業にかかわる主人公の姿を通して、郷土の発展のためにつくし、郷土を愛する心を育てる。	郷
4-(6)	土笛と土器	自分たちの身の回りのものから、郷土や我が国の文化や伝統に関心をもつ。	文 4
	ふろしき	我が国に伝わる文化や伝統のよさを知り、それを大切にしていこうとする気持ちを育てる。	文 7
	「ありがとう」の言葉	日常生活で使う言葉を通して、我が国の文化や伝統に関心をもち、大切にしようとする気持ちを育てる。	文 7
	イギリスの花嫁さん	我が国の文化や伝統に親しみ、それを大切にするとともに、外国の文化に関心をもとうとする気持ちを育てる。	文 7
	メルヘンを二人の手で	我が国や外国に古くから伝わる話などに関心をもち、我が国の文化や伝統を大切にしようとする気持ちを育てる。	文 7

高学年

内容項目	資料名	ね ら い	出典
1-(1)	流行おくれ	自分の生活を振り返り、節度を守り節制を心掛けようとする態度を育てる。	文 1
1-(2)	ヘレンと共にー>Annie・サリバンー	より高い目標を立て、希望と勇気をもってくじけないで努力する心情を育てる。	文 1
	見えない世界を科学するー湯川秀樹の心ー	より高い目標を立て、希望と勇気をもって、粘り強くやりぬこうとする意欲を育てる。	文 5
	キキの旅立ち	公徳心をもって法やきまりを守り、希望と勇気をもってくじけないで努力していこうとする心情を育てる。	文 6
	学問に生きる	耳の不自由さを乗り越えて、学問に打ち込む主人公の姿を通して、自分の目標に向かって着実にやりぬく強い意志を育てる。	郷
1-(3)	うばわれた自由	自由を大切にし、規律ある行動をしようとする態度を育てる。	文 1
1-(4)	心のしじゅう	自分に対する誠実さを大切にし、明るい心で楽しく生活しようとする心情を育てる。	文 1
1-(5)	天からの手紙	進んで新しい物を求め、工夫して生活をよりよくしていこうとする態度を育てる。	文 1
	阿蘇の水をつくる	暮らしを見つめ、さらに工夫して生活をよりよくしていこうとする心情を深める。	文 5
	きみの声が聞きたい	進んで新しい考え方を学び、工夫して少しでも自分を向上させようとする態度を育てる。	文 5

	木の命	真理を大切にし、意欲をもって新しいものを探究していくとする態度を養う。	綱
1-(6)	勇太への宿題	自分の特徴を知って悪いところを改め、よいところを伸ばそうとする態度を育てる。	図 1
2-(1)	気持ちと言葉	常に礼儀正しく、真心をもって人に接する態度を育てる。	図 2
2-(2)	最後のおくり物	だれに対しても思いやりの心をもち、相手の立場に立って親切にしようとする心情を育てる。	図 2
2-(3)	ロレンゾの友達	互いに信頼し、理解し合って友情を深め、助け合おうとする意欲を育てる。	図 2
	絵地図の思い出	互いに信頼し、男女仲よく助け合おうとする心情を育てる。	図 2
2-(4)	ブランコ乗りとピエロ	謙虚な心をもち、広い心で自分と異なる意見や立場を大切にしようとする心情を育てる。	図 2
2-(5)	黄熱病とのたたかい	自分たちの生活が、人々の支え合いや助け合いで成り立っていることに感謝し、それに報いようとする意欲を育てる。	図 2
3-(1)	失われゆく緑	自然環境の問題を身近なこととしてとらえ、自然環境を大切にしていく態度を育てる。	図 3
	日本の心—鈴木大拙に学ぶ—	昔からの日本の人々の自然観を感じ取るとともに、自然との調和を図り、自然を愛護しようとする態度を養う。	図 7
3-(2)	祖母のつえ	生命がかけがえのないものであることを知り、生命を大切にして力強く生きようとする態度を育てる。	図 3
	あの子があぶない	生命がかけがえのないものであることを知り、自他の生命を尊重する態度を育てる。	図 3
	たんぽぽのうた	生きることのすばらしさに気付き、精一杯生き抜こうとする態度を養う。	綱
3-(3)	アルソミトラの空	自然や人の心の美しさに気付き、人間の力を越えたものに感動する心を育てる。	図 3
	バレエに思いをこめて	美しいものをひたむきに求め続ける生き方に感動し、そのことを尊重しようとする心を育てる。	図 3
	百一歳の富士	人間の崇高な生き方に感動する心を育てる。	図 3
4-(1)	森の絵	身近な集団に進んで参加し、自分の役割を自覚し、協力して主体的に責任を果たそうとする心情を育てる。	図 4
	地球を救おう子ども会議	きまりの大切さを理解し、身近な集団に進んで参加し、自らの役割を自覚し、協力して主体的に責任を果たす態度を育てる。	図 6
	みんなの中できみがかがやく	(子どもたちへのメッセージ)	図 4
4-(2)	危険です ガラスが入っています	公徳心をもって、法やきまりを大切にし、進んで義務を果たそうとする態度を育てる。	図 4
	母からのメモ	公徳心をもち、自分の役割を自覚してともにきまりを守ろうとする態度を育てる。	図 6
	いただきます	暮らしの知恵を学び、日常生活のマナーを身に付けようとする心情を育てる。	図 6
	おばあさんの抗議	社会のきまりの在り方について理解し、よりよいきまりにしていくとする気持ちを育てる。	図 6
4-(3)	愛の日記	だれに対しても差別や偏見をもつことなく公正、公平にし、正義の実現に努めようとする態度を育てる。	図 4

	手を取り合って生きる	(子どもたちへのメッセージ)	文 4
	モントゴメリーバス～キング牧師とバスボイコット運動～	だれに対しても差別や偏見のない公正で公平な社会のルールの在り方を主体的に探求し、その実現に努める態度を育てる。	文 6
	人の世に熱あれ 人間に光あれ	勇気と熱意をもって差別をなくしていこうとする態度を育てる。	郷
4-(4)	ぼくの草取り体験	勤労の意義を理解し、社会のために役立つ喜びを	文 4
		知って、公共のために進んで働くとする態度を育てる。	
	助け合って生きる～阪神・淡路大震災の被災地で～	社会は人々の支え合いのうえに成り立っていることを知り、進んで公共のために働くとする態度を育てる。	文 6
4-(5)	はじめてのアンカー	父母、祖父母を敬愛し、家庭の幸せを求めて、進んで役に立つようにする態度を育てる。	文 4
4-(6)	かがやけ！わたしたちの盲導犬アイニー	学校の一員としての自覚をもって、みんなで協力し合い、よりよい校風をつくろうとする態度を育てる。	文 4
	地いきの願いを校風として	地域の人たちの学校への願いを受けとめ、主体的に学校生活を送ることを通して、よりよい校風をつくっていこうとする態度を育てる。	文 5
4-(7)	こころざし高く今を熱く生きる	我が国をよりよくしていこうとした先人の努力を身近なこととしてとらえ、郷土や国を愛する心を育てる。	文 4
	郷土の自慢	郷土の文化や伝統を大切にし、先人の努力を知り、郷土を愛する心を育てる。	文 7
	浮世絵	優れた日本の文化や伝統に関心をもち、先人の工夫や努力を知り、国を愛する心を育てる。	文 7
	日本の美しさと俳句の心－松尾芭蕉に学ぶ－	日本語のすばらしさを理解し、それを守り育ててきた先人の努力を知り、我が国の文化や伝統を大切にしようとする態度を育てる。	文 7
	ブラジル紀行	日本人のよさについて考え、自分なりの日本観をもち、我が国の文化や伝統を大切にしようとする態度を育てる。	文 7
	世界の文化遺産	日本の文化遺産に興味をもつとともに、その文化的価値を考え、我が国の文化を大切にしていこうとする態度を育てる。	文 7
	生活文化のペアをさがそう	我が国が昔から大事にしてきた生活文化や伝統を大切にし、国を愛する心を深める。	文 7
	大極殿あとに初日が照る	郷土の文化遺産を守ろうとした先人の努力を知り、郷土を愛する心を育てる。	郷
4-(8)	ペルーは泣いている	外国人の人々や文化を大切にする心をもって、世界の人々と親善に努めようとする心情を育てる。	文 4
	外国人の人々と暮らしに目を向けよう	(子どもたちへのメッセージ)	文 4
	ブータンに日本の農業を	外国人の人々や文化、伝統を大切にしようとする心をもち、日本人としての自覚をもって世界の人々との親善に努めようとする気持ちを育てる。	文 7

注) 出典の文 1 は、「文部省道徳教育推進指導資料（指導の手引）1」、以下、文 は文部省道徳教育推進指導資料（指導の手引）、数字は手引きの番号を、郷 は、奈良県教育委員会「小・中学校道徳教育用郷土資料」を示す。



図1



図2



図3



図4



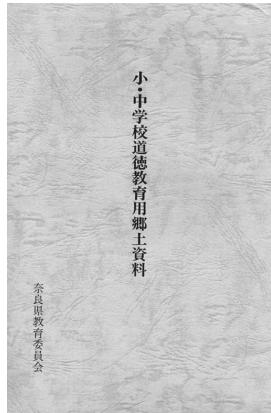
図5



図6



図7



郷

図1 ……小学校 読み物資料とその利用

—「主として自分自身に関すること」—

平成3年

図2 ……小学校 読み物資料とその利用

—「主として他の人とのかかわりに関するこ—

平成4年

図3 ……小学校 読み物資料とその利用

—「主として自然や崇高なものとのかかわりに関するこ—

平成5年

図4 ……小学校 読み物資料とその利用

—「主として集団や社会とのかかわりに関するこ—

平成6年

図5 ……小学校 真理や学ぶことを愛する心を育てる

平成7年

図6 ……小学校 社会のルールを大切にする心を育てる

平成9年

図7 ……小学校 文化や伝統を大切にする心を育てる

平成12年

郷 ……小・中学校道徳教育用郷土資料

平成2年

ひびき合う心

小学校低学年編（H14.3）



○あいさつにかかる教材

「げん気にあいさつしよう！」

◆ねらい…あいさつをしたときの気持ちやされたときの気持ちを体験し、考え合うことを通して、明るく元気にあいさつすることの大切さについて理解し、相手や場に合った気持ちのよいあいさつを進んでしようとする態度を養う。

◆学習プログラムの流れ（全2時間）

第1次…道徳「すすんで、あいさつ」 低2-(1)

第2次…道徳「気もちのよいあいさつ」 低2-(1)、低1-(4)

○生や死にかかる教材

「生きているって、うれしいな」

◆ねらい…日常の事柄に目を向け、「生きている」ことを実感し、そのことに喜びを見いだすことによって生命の大切さに気付き、かけがえのない命を大切にしようとする心情を高める。

◆学習プログラムの流れ（全3時間）

第1次…道徳「うまれたての『いのち』」 低3-(1)

第2次…道徳「うまれたころのぼく、わたし」 低3-(2)

第3次…道徳「生きているってどんなこと？」 低3-(2)

○高齢者とのつながりにかかる教材

「大好き！おばあちゃん、おじいちゃん」

◆ねらい…身近にいる高齢者に目を向け、その経験の豊かさを知り、感謝と敬愛の念をもつとともに、高齢者の人たちの思いに心を寄せ、自分にできることを精一杯しようとする心情と意欲を高める。

◆学習プログラムの流れ（全3～4時間）

第1次…道徳「ぼくのおじいちゃんはスーパーマン！」 低2-(2)

第2次…体験活動（おばあさんやおじいさんとのふれ合い）

第3次…道徳「わたしたちにできること」 低2-(2)

○家族や家庭にかかる教材

「かぞくって、いいな」

◆ねらい…家庭における自分や家族の日常の様子を見つめたり思い起こしたりすることを通して、家族一人一人の思いや願い、役割を知る。そして、家族に対して感謝の念をもつとともに、家庭において自分ができることを行うことによって、自分も家族の大切な一員であることを再認識する。

◆学習プログラムの流れ（全4時間+家庭学習）

第1次…道徳「かぞくといて、うれしいな」 低2-(4)

第2次…生活科「かぞくのことをしろう」

第3次…道徳「かぞくっていいな」 低4-(2)

○自己理解にかかる教材

「えがおが、いっぱい！」

◆ねらい…自分がしなければならないことに対して、最後まで努力し続けるとともに、自分のよさに気付き、自分がかけがえのない存在であるという意識を高め、前向きな姿勢で学校生活を送ろうとする態度を養う。

◆学習プログラムの流れ（全2時間+朝の会、終わりの会）

第1次…図工科「おもいきりのえがおをかこう！」

第2次…道徳「よめるようになったよ」 低1-(2)

第3次…朝の会、帰りの会「○○さんの日」

小学校中学年編（H14.3）



○基本的な生活習慣にかかる教材

「ゆったり、すっきり元気な子！」

- ◆ねらい…自分の生活を見直し、自らの健康のために自分ができることを進んで実行しようと
する自立的で節度ある生活習慣や態度を養う。
- ◆学習プログラムの流れ（全3時間）
 - 第1次…体育科「スッキリ体そうをしよう」（基本の運動）
 - 第2次…道徳「夢をかなえるために」 中1-(1)、中1-(3)
 - 第3次…学級活動「さあ、変身だ！」 （指導内容(2)）

○人間関係にかかる教材

「いっぱい友だち！もっと友だち！」

- ◆ねらい…構成的グループエンカウンターのエクササイズを通じ、友達への理解を深めるとともに、信頼し合う
ことの素晴らしさを知り、積極的に友達と交わっていこうとする態度を養う。
- ◆学習プログラムの流れ（全4時間）
 - 第1次…学級活動「二人でおしゃべり」（指導内容(2)）
 - 第2次…道徳「心、ほんわか」 中2-(3)
 - 第3次…道徳「あ～よかった」 中2-(2)
 - 第4次…学級活動「これがぼくです、わたしです。もっとよろしく！」 （指導内容(2)）

○生や死にかかる教材

「大切な『いのち』」

- ◆ねらい…自分を含めたたくさんの生き物には、すべて大切な生命があることを実感し、身近な動物の死を見つ
める中で生命の重みや尊さに気付き、生命あるものすべてを大切にしようとする心を育てる。
- ◆学習プログラムの流れ（全3時間）
 - 第1次…道徳「生きているなかまがいっぱい」 中3-(2)、中3-(1)
 - 第2次…道徳「大切な『いのち』」 中3-(2)
 - 第3次…各家庭で「『いのち』についておうちの人と考えよう」 中3-(2)

○ボランティア活動にかかる教材

「はじめよう！小さなボランティア」

- ◆ねらい…家庭や学校、公園など自分の身近にいる人の役に立つを考えたり、実行したりすることを通して、
相手の身になって行動することの大切さや、人の役に立つことで自分の気持ちもうれしくなることに
気付き、自分から積極的に行動しようとする態度を育てる。
- ◆学習プログラムの流れ（全3時間）
 - 第1次…学級活動「こんなときあなたは？」（指導内容(2)）
 - 第2次…道徳「わたしにできること」 中2-(2)、中4-(2)
 - 第3次…学級活動「始めよう！いろいろなボランティア」（指導内容(2)）

○郷土にかかる教材

「わたしの町のたからもの」

- ◆ねらい…自分たちの地域にはいろいろな経験をした思い出の場所があることに気付き、地域をもう一度見直し、
地域を大切にしようとする気持ちを育てるとともに、よりよい町にしていくために自分も積極的にか
かわっていこうとする態度を育てる。
- ◆学習プログラムの流れ（全8～9時間）
 - 第1次…総合的な学習の時間「ここ・そこ・あそこ・どこゲーム」
 - 第2次…総合的な学習の時間「わたしたちの町の写真てんを開こう」
 - 第3次…道徳「わたしたちの夏祭り」 中4-(5)

小学校高学年編（H12.3）



○自己理解にかかる教材

「とっても大切なわたし」

- ◆ねらい…世界でたった一人の「自分」を大切に思う気持ちを高め合うとともに、自分も含めて一人一人に対して固定的な見方をすることなく、それぞれの違いを認め合い、共に生きていくとする意欲を高める。
- ◆学習プログラムの流れ（全4時間）
 - 第1次…総合的な学習の時間「自分についてのサイコロトーキング」
 - 第2次…道徳「わたしへどんな人」 高1-(6)
 - 第3次…道徳「自分にチャレンジ！」 高1-(2)
 - 第4次…総合的な学習の時間「ステキな自分にメッセージ」

○人間関係にかかる教材

「信頼するってどんなんこと」

- ◆ねらい…体験的な活動を通して「信頼」とは「真に相手のことを思いやり、また相手も自分のことを思ってくれていると信じ合えること」であることを理解し、眞の友情を築いていくとする意欲を高める。
- ◆学習プログラムの流れ（全3時間）
 - 第1次…道徳「みんなの中のわたし」 高2-(5)、高1-(6)
 - 第2次…学級活動「ヒューマンサークル」（指導内容(2)）
 - 第3次…道徳「友達を信頼してーなやみごと相談ー」 高1-(2)

「友達とのふれ合い」

- ◆ねらい…構成的グループ・エンカウンターのエクササイズを通して、友達とのかかわりについて考え、よりよい豊かな人間関係を築くとともに、友達との関係においても正しいことは正しいと勇気をもって言う態度を養う。
- ◆学習プログラムの流れ（全4時間）
 - 第1次…学級活動「質問バスケット」（指導内容(2)）
 - 第2次…道徳「どんな友達がほしい？」 高2-(3)
 - 第3次…道徳「あなたならどうする？」 高1-(2)
 - 第4次…学級活動「Y E S、N Oはハッキリと！」（指導内容(2)）

○生や死にかかる教材

「精いっぱい生きる」

- ◆ねらい…生命の連続性や有限性を知り、生命の尊さを実感する中で、精いっぱい生きることの大切さを理解し、自分らしさを生かして積極的に生きていくとする意欲を高める。
- ◆学習プログラムの流れ（全3時間）
 - 第1次…道徳「命って何だろう？」 高3-(2)
 - 第2次…道徳「明日に向かって」 高3-(2)
 - 第3次…道徳「精いっぱい生きる」 高1-(6)

○ボランティア活動にかかる教材

「ボランティアって何だろう」

- ◆ねらい…ボランティアとは、「自分のちょっとした思いやりや心がけで、周りの人の役に立つことを行うこと」であることを、自分たちの日常生活の場面の中から気付く。また、学校や地域の中でボランティア活動に取り組む人たちの姿やその思いを理解し、自分たちにもできるボランティア活動を計画し、実行しようとする意欲と態度を育てる。
- ◆学習プログラムの流れ（全3時間）
 - 第1次…学級活動「自分にできること」（指導内容(2)）

- 第2次…課外活動、朝の会、帰りの会など「身近なボランティア活動を見つけよう」
 第3次…道徳「社会のために」 高4-(4)
 第4次…学級活動「学級ボランティアを計画しよう」(指導内容(1))

「ボランティアってだれのため」

- ◆ねらい…「ボランティアってだれのため」という問い合わせに対する答えを、実際にボランティア活動をしている人との交流やボランティア体験活動を交えながら追究することで、ボランティア活動が共生社会の中で、人と人が支え合うごく自然な在り方であることに気付き、自分もボランティア活動にかかわっていこうとする意欲と態度を養う。
- ◆学習プログラムの流れ（全4時間）
 - 第1次…道徳「ボランティアって何だろう？」 高4-(4)
 - 第2次…総合的な学習の時間「身近にあるボランティア」
 - 第3次…道徳「ボランティアってだれのため」 高2-(2)、高2-(5)
 - 第4次…課外活動、総合的な学習の時間など「チャレンジ！ザ・ボランティア」

注) 「ひびき合う心」小学校低・中学年編にはCDが添付されている。CDには、授業を進める中で使用する音楽と犬やハムスターなどの心音が入っている。音楽は、該当する主題の時間だけでなく、その他の主題のところでもテーマ曲やBGMとして活用し、道徳の学習をより魅力的なものとすることができます。



◆ビデオ教材

小学校道徳番組

『笑顔いっぱい』シリーズ

児童の道徳的心情を豊かにし、道徳的判断力を高め、道徳的実践意欲と態度の向上を図ることをねらいとして作成されている15分番組。

ビデオ教材とともに活用に当たってのテキスト「学校教育番組・生涯学習番組配布ビデオ教材テキスト」(奈良県立教育研究所)も各学校に配布済みである。



低学年

内容項目	資料名	ねらい
1-(3)	ともだち	よい友達関係を築くには、互いを認め合い、信頼感や友情を育てることが大切である。そこで、身近にいる友達と仲良く活動し、助け合って行動しようとする態度を育てる。
1-(4)	正直な心	うそをつかず、明るい心で楽しく伸び伸びと生活しようとする態度を育てる。
2-(1)	あいさつ※	気持ちのよいあいさつを心がけ、明るく接しようとする態度を育てる。
2-(2)	ぼくにもできたよ	身近にいる高齢者に目を向け、温かい心で接し、親切にすることの大切さに気付かせる。
3-(2)	だいじないのち※	命は何物にも代えられないかけがえのないものであることに気付き、大切にしようとする気持ちを育てる。

4-(1)	みんながつかうから	きまりや約束を守って、みんなが使う物を大切にしようとする態度を育てる。
	めいわく	知らないうちに人に迷惑をかけていることに気付き、してはいけないことや善悪について自覚し、社会生活のルールを身につける。
4-(2)	わたしだってできるもん	家の手伝いなどをして、積極的に家族とかかわろうとする態度を育てる。

中学年

内容項目	資料名	ねらい
1-(2)	だまつていいの？	予期せず起こってしまった失敗を素直に謝る態度を育てる。
1-(4)	かくされたくつ	困っている友達の気持ちを理解し、友達の痛みを自分の痛みとして受け止め、勇気をもって間違いを正していくとする態度を育てる。
2-(1)	こうじ君のあいさつで…	あいさつすることによって他人も自分も心が明るくなることに気付き、気持ちのよい明るい生き方をしていくとする態度を育てる。
2-(3)	わかろう 友だちのこと	明るく楽しい学級にするために、友達関係を広げるとともに、互いに理解し、信頼し合って助け合おうとする態度を育てる。
3-(1)	ちいさな秋	身近な自然の素晴らしさや美しさに気付き、自然や動植物を大切にする心を育てる。
3-(2)	命見つめて	妹の突然の死を通して生命の尊さや生きることの大切さに気付き、力強く生き抜こうとする心情を育てる。
	大切な命	自分の誕生や成育の過程、病気やけがをしたときの様子などを思い浮かべることから、自分の生命の尊さを知るとともに、生命あるものすべてを大切にしようとする心を育てる。
4-(2)	青い空のように	ボランティア活動を通して、人々に感謝の気持ちをもち、進んで役に立とうとする心情を高める。
	なんのために？だれのために？	自分のためにした仕事が結果的には周りの人に感謝されたことから、集団の一員として働くことの大切さに気付き、進んで働くとする態度を育てる。
4-(3)	ぼくとおじいちゃん	祖父母への敬愛の念を深めるとともに、家族の一員として明るく楽しい家庭をつくろうとする心情を養う。
4-(5)	村のまつりとわたしたち	郷土の人々や生活、文化、伝統に親しむことを通して、郷土を大切にする心を育てる。

高学年

内容項目	資料名	ねらい
1-(4)	あかんことは、アカン	正しいこと、間違っていることを自分で判断し、行動に移そうとする態度を育てる。
1-(6)	ぼくにもええとこあったんや	自分の良いところを知り、それを積極的に伸ばそうとする態度を育てる。同時に良くないところにも気付き、それを改めることができ自分を伸ばすために大切であることを理解する。
2-(3)	車いすがぼくの足	車いすで生活する友達を理解し、共に支え合おうとする態度を養う。
	親友だから…	友達とのトラブルから自分を振り返り、眞の友達とはどのようなものか考える。